

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



箱根湿生花園は、冬の間のお休みを経て、3月18日に今シーズンの開園を迎えます。約2万株のミズバショウをはじめ、カタクリ、ミスミソウ、ショウジョウバカマなど、春の可憐な花々をご覧ください。

2023.3.18 OPEN!



ミズバショウ 水芭蕉 サトイモ科
観察場所：③、⑤、⑥、⑧



カタクリ 片栗 ユリ科
観察場所：①



ショウジョウバカマ 猩々袴 シュロソウ科
観察場所：サ、⑤、岩



リュウキンカ 立金花 キンポウゲ科
観察場所：③、④



エゾノリュウキンカ 蝦夷の立金花
観察場所：③、⑧



アセビ 馬酔木
観察場所：サ、①



ウグイスカグラ 鶯神楽
観察場所：①、②



ミスミソウ 三角草
観察場所：①



コシノコバイモ 越の小貝母
観察場所：岩



キクザキイチゲ 菊咲一華
観察場所：①、⑧



バイカオウレン 梅花黄連
観察場所：⑤



ナニワズ 難波津
観察場所：①

見頃の花 (3/18~3/24)

草の花

カタクリ、キジムシロ、キクザキイチゲ、コシノコバイモ、ショウジョウバカマ、セリバオウレン、セントウソウ、バイカオウレン、ハルトランオ、フキ(フキノトウ)、ミツバノバイカオウレン、ミズバショウ、ミスミソウ ほか

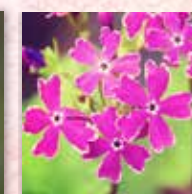
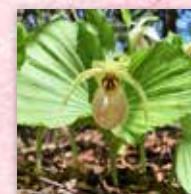
木の花

アセビ、イヌコリヤナギ、ウグイスカグラ、オクチョウジザクラ、オニシバリ、カワヤナギ、クロモジ、シキミ、ツノハシバミ、ナニワズ、ネコヤナギ、ハシバミ、ヤブツバキ ほか

INFORMATION

春の山野草展 2023.3.18▶5.7

ミズバショウやエビネ、カタクリ、クマガイソウといった春を代表する山野草の生態展示や、イカリソウ、日本桜草の園芸品種などを計約270種800点展示します。



王者香

ŌJAKŌ

2023.3.18▶4.2

早春に咲く中国春蘭は、強い芳香を有しており、その優雅な香りは、「王者の香り」と称され珍重されています。

本イベントでは、中国春蘭の最新花を中国蘭に関する書画や写真とともに展示します。千年以上の長きにわたり、親しまれてきた高貴な香りをこの機会に是非、ご堪能下さい。



花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



春の暖かな陽気によりミズバショウの花数も日に日に増し、園内の湿生林のエリアも早めに見頃となりそうです。今年は、マメザクラやコブシといった花木類の開花も早め。ミズバショウとの共演をお楽しみいただけます。



ミズバショウ

水芭蕉 サトイモ科
観察場所:③、⑤、岩、⑥、⑧



ヒュウガミズキ

日向水木 マンサク科
観察場所:サ、②



カタクリ

片栗 ユリ科
観察場所:①



マメザクラ

豆桜 バラ科
観察場所:サ、③、④、⑦



エンコウソウ

猿猴草
観察場所:③、⑥、⑧



アセビ

馬酔木
観察場所:サ、①、⑦



キジムシロ

雉薔
観察場所:②



アズマシロカネソウ

東白金草
観察場所:岩



ショウジョウバカマ

猩々袴
観察場所:④、岩



ハルトラノオ

春虎の尾
観察場所:⑧



ミツガシワ

三樹
観察場所:⑤、⑥



コブシ

辛夷
観察場所:サ、③、⑧

見頃の花(3/25~4/4)

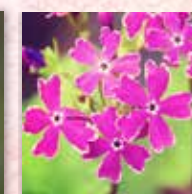
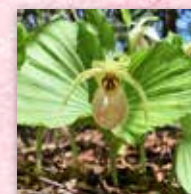
草の花 アズマシロカネソウ、アマナ、イカリソウ、イワウチワ、エゾノリュウキンカ、エンコウソウ、オオバナノエンレイソウ、カタクリ、キクザキイチゲ、キジムシロ、コシノコバイモ、シュンラン、ショウジョウバカマ、セントウソウ、ハルトラノオ、ミズバショウ、ミスミソウ、ミツガシワ、リュウキンカ、ほか

木の花 アセビ、イヌコリヤナギ、ウグイスカグラ、オクチョウジザクラ、オニシバリ、カツラ、クロモジ、ゲンカイツツジ、コブシ、シキミ、シデコブシ、シナレンギョウ、チシマザクラ、トサミズキ、ヒュウガミズキ、マメザクラ、ヤブツバキ ほか

INFORMATION

春の山野草展 2023.3.18▶5.7

ミズバショウやエビネ、カタクリ、クマガイソウといった春を代表する山野草の生態展示や、イカリソウ、日本桜草の園芸品種などを計約270種800点展示します。



王者香

ŌJAKŌ

2023.3.18▶4.2

早春に咲く中国春蘭は、強い芳香を有しており、その優雅な香りは、「王者の香り」と称され珍重されています。

本イベントでは、中国春蘭の最新花を中国蘭に関する書画や写真とともに展示します。千年以上の長きにわたり、親しまれてきた高貴な香りをこの機会に是非、ご堪能下さい。



花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



園内では、2万株のミズバショウが見頃を迎え、白く可憐な花が来園者の目を楽しませています。いつになく早く咲き始めたマメザクラなどの早咲きの桜は、早々と終わりをむかえ、徐々にヤマザクラやオオシマザクラといった遅咲きの桜に移り変わりつつあります。このあと、サクラが散り始めるとピンク色が鮮やかなサクラソウが湿原を彩るようになります。



ミズバショウ

水芭蕉 サトイモ科
観察場所:③、⑤、岩、⑧



エゾノリュウキンカ

蝦夷の立金花 キンポウゲ科
観察場所:③、⑧



シラネアオイ

白根葵 キンポウゲ科
観察場所:⑤、岩



ニリンソウ

二輪草 キンポウゲ科
観察場所:③、⑧



サクラソウ

桜草 サクラソウ科
観察場所:③
(見頃は4月中旬以降～)



イカリソウ

碓草
観察場所:①



オオバキスミレ

大葉黄堇
観察場所:⑤



オオバナノエンレイソウ

大花の延齢草
観察場所:岩、⑧



ヤマザクラ

山桜
観察場所:サ、⑦



ミツバツツジ

三葉躑躅
観察場所:サ



オサバグサ

箴葉草
観察場所:⑤



エンコウソウ

猿猴草
観察場所:③、⑧



ミツガシワ

三樹
観察場所:⑤、⑥

見頃の花(4/5~4/24)

草の花 アズマシロカネソウ、イカリソウ、イチリンソウ、エゾノリュウキンカ、エンコウソウ、オオバナノエンレイソウ、オオバキスミレ、オキナグサ、オサバグサ、キバナイカリソウ、サクラソウ、シラネアオイ、タチツボスミレ、ニリンソウ、バイカイカリソウ、ハルユキノシタ、ミズバショウ、ミツガシワ、ノウルシ、リュウキンカ、ほか

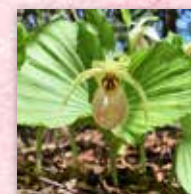
木の花 アカボシシャクナゲ、アセビ、ウグイスカグラ、オオシマザクラ、クロモジ、シキミ、チングルマ、ミツバツツジ、ヤブツバキ、ヤマザクラ、ヤマブキ、ほか

INFORMATION

春の山野草展

2023.3.18▶5.7

ミズバショウやエビネ、カタクリ、クマガイソウといった春を代表する山野草の生態展示や、イカリソウ、日本桜草の園芸品種などを計約270種800点展示します。



ボランティアによる

園内ガイド

開催します

見頃の花をご紹介しますながら園内を約90分ほどで回ります。

第1回 午前10時～

第2回 午後1時～

定員10名 参加費無料(入園料のみ)

- ・参加を希望される場合は、当日窓口にて受付をすませてください。
- ・天候等により実施しない日もございます。詳しくは、園事務所に問い合わせください。

花だより

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

Tel 0460-84-7293

開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)

公式ホームページ

<https://hakone-shisseikaen.com>



新緑が美しい林内では、ヤマツツジや、オンツツジなどの色鮮やかなツツジ仲間、エビネやクマガイソウなどの野生ランが見頃。高山のお花畑区では、ハクサンチドリやエゾリソウなどの高山植物が、自生地より一足早くお楽しみ頂けます。



日本サクラソウの園芸品種



クマガイソウ

熊谷草 ラン科

観察場所:④



サワオグルマ

沢小車 キク科

観察場所:⑥



ヒメシャクナゲ

姫石楠花 ツツジ科

観察場所:⑥



オンツツジ

雄躑躅 ツツジ科

観察場所:⑤



エビネ

海老根

観察場所:サ、①、岩



ヤマツツジ

山躑躅

観察場所:①



コウホネ

河骨

観察場所:④、⑦



ハクサンチドリ

白山千鳥

観察場所:⑤



センダイハギ

先代萩

観察場所:④



ミヤマアズマギク

深山東菊

観察場所:⑤



ムサシアブミ

武蔵鎧

観察場所:サ、③、⑧



クリンソウ

九輪草

観察場所:③、岩

見頃の花(4/25~5/4)

草の花 アサザ、ウマノアシガタ、エゾノハナシノブ、エビネ、カキドオシ、キバナクリンソウ、クマガイソウ、クリンソウ、クロユリ、コウホネ、サクラソウ、サワオグルマ、スズムシソウ、センダイハギ、チシマキンバイ、ツボスミレ、バイカイカリソウ、ハクサンチドリ、ヒメジャガ、ホウチャクソウ、ミツバツチグリ、ムサシアブミ、ユキザサ ほか

木の花 アケビ、アメリカロウバイ、オトコヨウゾメ、オンツツジ、クロウメドモドキ、スノキ、ズミ、トウゴクミツバツツジ、ヒメシャクナゲ、ミヤマキリシマ、メギ、ヤマツツジ、レンゲツツジ ほか

INFORMATION

春の山野草展

2023.3.18▶5.7

ミズバショウやエビネ、カタクリ、クマガイソウといった春を代表する山野草の生態展示や、イカリソウ、日本桜草の園芸品種などを計約270種800点展示します。



開催中！！

ボランティアによる

園内ガイド

見頃の花をご紹介しますながら園内を約90分ほどで回ります。

第1回 午前10時~

第2回 午後1時~

定員10名 参加費無料(入園料のみ)

・参加を希望される場合は、当日窓口にて受付をすませてください。
・天候等により実施しない日もございます。詳しくは、園事務所にお問い合わせください。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



初夏に入り、園内では、レンゲツツジやクリンソウといった、色鮮やかな花が目立つようになりました。5月の心地よい青空の下、高山のお花畑区では、エゾルリソウやヒオウギアヤメ、ミヤマキリシマ、クロユリなど、様々な高山植物が見頃となっています。



レンゲツツジ
蓮華躑躅 ツツジ科
観察場所:④



チョウジソウ
丁字草 キョウチクトウ科
観察場所:③



クリンソウ
九輪草 サクラソウ科
観察場所:③、岩



ヒオウギアヤメ
檜扇菖蒲 アヤメ科
観察場所:④、⑤、⑥



クロユリ
黒百合 ユリ科
観察場所:⑤



ヒメシャガ
姫射干
観察場所:岩



ミヤマキリシマ
深山霧島
観察場所:⑤



サワオグルマ
沢小車
観察場所:③、⑥



エゾルリソウ
蝦夷瑠璃草
観察場所:⑤



スズラン
鈴蘭
観察場所:②



カキツバタ
杜若
観察場所:④、⑧



クサタチバナ
草橘
観察場所:②



アサザ
荇・浅沙
観察場所:③

見頃の花(5/5~5/24)

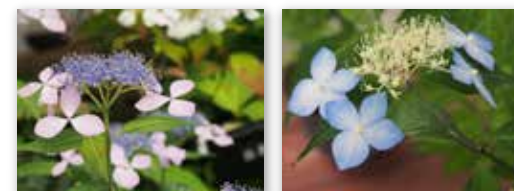
草の花 アサザ、アヤメ、イブキトラノオ、エゾノハナシノブ、エゾルリソウ、カキツバタ、カキドオシ、キバナクリンソウ、クサタチバナ、クリンソウ、クロユリ、コウホネ、サワオグルマ、シコタンソウ、ショウブ、スズムシソウ、スズラン、チョウジソウ、ツボスミレ、ハヤチネウスユキソウ、ヒオウギアヤメ、ヒメシャガ、ベニコウホネ、ホウチャクソウ、ミツバツチグリ、ほか

木の花 アメリカロウバイ、イワシモツケ、イワヒゲ、オオイタヤメイゲツ、カマツカ、カラコギカエデ、ケナシヤブデマリ、ゴマギ、タニウツギ、ツリバナ、ナナカマド、ヒメウツギ、ミヤマキリシマ、ヤマツツジ、レンゲツツジ ほか

INFORMATION

箱根の小さな あじさい展 5.20 ▶ 6.18

藍姫やクレナイといった定番の品種から最新品種まで、人気のヤマアジサイ約200種500点展示します。



開催中！！

ボランティアによる

園内ガイド

見頃の花をご紹介しますながら園内を約90分ほどで回ります。

第1回 午前10時~
第2回 午後1時~
定員10名 参加費無料(入園料のみ)

- ・木曜日のガイドの実施は、ありません
- ・参加を希望される場合は、当日窓口にて受付をすませてください。
- ・天候等により実施しない日もございます。詳しくは、園事務所にお問い合わせください。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



園内では、ハマナスやトビシマカンゾウ、エゾキスゲなど鮮やかな花が咲き、人気の高く、問合せの多いクロユリやヒメサユリの花が見頃を迎えています。



トビシマカンゾウ

飛島萱草 ワスレグサ科
観察場所:④



イブキトラノオ

伊吹虎の尾 タデ科
観察場所:④、⑥



クロユリ

黒百合 ユリ科
観察場所:⑤



オカタツナミソウ

丘立浪草 シソ科
観察場所:①



ハマナス

浜梨 バラ科
観察場所:④



ニシキウツギ

二色空木
観察場所:園内各所



ムシャリンドウ

武佐竜胆
観察場所:④



フナバラソウ

舟腹草
観察場所:②



エゾキスゲ

蝦夷黄菅
観察場所:④、⑤



コウホネ

河骨
観察場所:④、⑦



ヒメサユリ

姫笹百合
観察場所:⑤



サイハイラン

采配蘭
観察場所:岩



タカネナデシコ

高嶺撫子
観察場所:⑤

見頃の花(5/25~6/4)

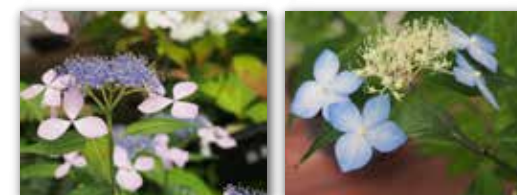
草の花 アサザ、イブキトラノオ、エーデルワイス、エゾキスゲ、エゾノキリンソウ、オカタツナミソウ、キバナクリンソウ、クロユリ、コウホネ、コバノタツナミ、コマクサ、サイハイラン、ササユリ、タカネナデシコ、トビシマカンゾウ、ヒツジグサ、ヒメサユリ、フナバラソウ、ムシャリンドウ、レブンソウ、レンリソウ ほか

木の花 イボタノキ、カルミア、カンボク、キンロバイ、コハマナス、サンショウバラ、ツリバナ、ナツハゼ、ニシキウツギ、ノイバラ、ハマナス、マユミ、ミツバウツギ ほか

INFORMATION

箱根の小さな あじさい展 5.20 ▶ 6.18

藍姫やクレナイといった定番の品種から最新品種まで、人気のヤマアジサイを約200種500点展示しています。



ボランティアによる

園内ガイド

見頃の花をご紹介しますながら園内を約90分ほどで回ります。

第1回 午前10時~
第2回 午後1時~
定員10名 参加費無料(入園料のみ)

・木曜日のガイドの実施は、ありません
・参加を希望される場合は、当日窓口にて受付を
すませてください。
・天候等により実施しない日もございます。詳しく
は、当園事務所にお問い合わせください。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



6月になり、緑の深まった園内では、ヤマボウシの白い花が目を引くようになりました。湿原では、仙石原を代表する花、ノハナショウブが咲き始め、広い草原に華を添えています。6月も下旬をむかえる頃には、湿原を紫に染めるようになります。



「箱根の小さなあじさい展」会場の様子

6月11日には、鎌倉あじさい同好会による講演会も予定されています。



ヤマボウシ

山法師 ミズキ科
観察場所: 園内各所



ササユリ

笹百合 ユリ科
観察場所: ①



ノハナショウブ

野花菖蒲 アヤメ科
観察場所: ④、⑥、⑦、植



ハンカイソウ

樊噲草 キク科
観察場所: ⑧



コシジシモツケソウ

越路下野草
観察場所: ③、④、岩



センジュガンピ

千手岩菲
観察場所: 岩



キンロバイ

金露梅
観察場所: ⑤



クガイソウ

九蓋草
観察場所: ③、⑤



イボタノキ

水蠟の木
観察場所: 園内各所



ナンテンハギ

南天萩
観察場所: ②



ウツギ

空木
観察場所: ②、⑦



シモツケ

下野
観察場所: ②

見頃の花(6/5~6/24)

草の花 アサザ、アワモリショウマ、イブキトラノオ、エーデルワイス、エゾキスゲ、オニシモツケ、コウホネ、コシジシモツケソウ、コバノタツナミ、ササユリ、シコタンハコベ、センジュガンピ、ナンテンハギ、ノハナショウブ、ハンカイソウ、ヒツジグサ、ミクリ、ムシャリンドウ、レブンソウ、ほか

木の花 イボタノキ、ウツギ、ガマズミ、カラフトイバラ、カルミア、キンロバイ、シモツケ、ドクウツギ(実)、ナツハゼ、ナワシロイチゴ、ネジキ、ノイバラ、ヒコサンヒメシャラ、マユミ、ヤマボウシ ほか

INFORMATION

箱根の小さなあじさい展 5.20 ▶ 6.18

藍姫やクレナイといった定番の品種から最新品種まで、人気のヤマアジサイを約200種500点展示しています。

講演会のお知らせ

「ヤマアジサイの魅力と育て方」

ヤマアジサイ鑑賞のポイントなどの解説や、剪定や挿し木などヤマアジサイの栽培方法について実物を用いてご紹介します。

日 時: 6月11日(日) 午前11時~12時

講 師: 鎌倉あじさい同好会

定 員: 20名(電話による申込制、先着順)



ボランティアによる

園内ガイド

見頃の花をご紹介しますながら園内を約90分ほどで回ります。

第1回 午前10時~

第2回 午後1時~

定員10名 参加費無料(入園料のみ)

- ・毎週木曜日は開催しません。
- ・参加を希望される場合は、当日窓口にて受付をすませてください。
- ・天候等により開催を見合わせる日もございます。詳しくは、当園事務所に問い合わせください。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



植生復元区では、ノハナショウブが見頃。色鮮やかな紫色の花は、雨の中でも目を引きます。草地では、ヒメユリやカキラン、オカトラノオが咲き、緑が深まってきた草原に彩りを添えています。



ノハナショウブ

野花菖蒲 アヤメ科
観察場所:⑥、⑦、植



カキラン

柿蘭 ラン科
観察場所:⑦、植



クガイソウ

九階草・九蓋草 オオバコ科
観察場所:③、⑤



ヒメユリ

姫百合 ユリ科
観察場所:②



ケイワタバコ

毛岩煙草 イワタバコ科
観察場所:⑤、岩



ナンテンハギ

南天萩
観察場所:②



オカトラノオ

丘虎の尾
観察場所:②、⑦、植



キツリフネ

黄釣舟
観察場所:⑧



ササユリ

笹百合
観察場所:①



キンロバイ

金露梅
観察場所:⑤



シモツケソウ

下野草
観察場所:②、⑤



オオバギボウシ

大葉擬宝珠
観察場所:⑧



クサフジ

草藤
観察場所:④

見頃の花(6/25~7/4)

草の花 アキカラマツ、アサザ、イヌゴマ、イヌヌマトラノオ、オオバギボウシ、オオバジャノヒゲ、オカトラノオ、カキラン、キツリフネ、クガイソウ、クサフジ、ケイワタバコ、コウホネ、ササユリ、シオデ、シモツケソウ、センジュガンピ、トクダマ、ナンテンハギ、ノハナショウブ、ヒツジグサ、ヒメユリ、ヤマホタルブクロ、ほか

木の花 イヌウメモドキ、イヌツゲ、キンロバイ、サツマハギ、スノキ(実)、チングルマ、ツルマサキ、ドクウツギ(実)、ナワシロイチゴ、ノリウツギ、ハクロバイ、バライチゴ、ヒメシャラ、ムラサキシキブ、ヤマグワ(実)、ほか

INFORMATION

世界の食虫植物展
Carnivorous Plants of the world

Hakone Botanical Garden of Wetlands

7/15(土)より開催!

- ・食虫植物の生態展示
ウツボカズラやハエトリグサなど世界各地に生える食虫植物を、自生地の環境を再現した会場に約100種700点展示します。
- ・食虫植物特別販売会 & 特別講演会
8月26日、27日の2日間限定で、食虫植物の愛好団体や園芸業者が箱根湿生花園に集結。食虫植物販売会と講演会を開催します!
- ・etc...企画展詳細は近日公開予定!

ボランティアによる

園内ガイド

見頃の花をご紹介しますながら園内を約90分ほどで回ります。

第1回 午前10時~
第2回 午後1時~
定員10名 参加費無料(入園料のみ)

・毎週木曜日は開催しません。
・参加を希望される場合は、当日窓口にて受付をすませてください。
・天候等により開催を見合わせる日もございます。詳しくは、当園事務所にお問い合わせください。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



植生復元区では、カセンソウやクサレダマが群生し草原を黄色に染めています。また、仙石原湿原を代表する野生ラン、ミズチドリも見頃を迎えています。7月15日(土)からは、園内企画展示場にて「世界の食虫植物展」がスタートします。



クサレダマ

草連玉 サクラソウ科
観察場所:園内各所



ミズチドリ

水千鳥 ラン科
観察場所:植



カライトソウ

唐糸草 バラ科
観察場所:⑤



ノリウツギ

糊空木 アジサイ科
観察場所:④、⑥、⑧



クサフジ

草藤 マメ科
観察場所:④



ヤマホタルブクロ

山蛭袋
観察場所:サ、⑥



ヌマトラノオ

沼虎の尾
観察場所:④、⑦、植



カセンソウ

歌仙草
観察場所:②、植



ハンゲショウ

半夏生
観察場所:⑧



ハコネギク

箱根菊
観察場所:⑤



コバギボウシ

小葉擬宝珠
観察場所:④、⑦



チダケサシ

乳茸刺
観察場所:園内各所



ヤブカンゾウ

藪萱草
観察場所:②、⑧

見頃の花(7/5~7/24)

草の花 イヌヌマトラノオ、ウツボグサ、エゾイヌゴマ、カセンソウ、カライトソウ、キツリフネ、麒麟ソウ、クサフジ、クサレダマ、コウゾリナ、コバギボウシ、ジャコウソウ、ソバナ、チダケサシ、ヌマトラノオ、ハコネギク、ハンゲショウ、ヒツジグサ、ミズチドリ、ヤブカンゾウ、ヤブレガサ、ヤマホタルブクロ、ユウスゲ ほか

木の花 イワナンテン、キハギ、キンシバイ、キンロバイ、コマツナギ、サツマハギ、ドクウツギ(実)、ナツハゼ(実)、ナワシロイチゴ、ノリウツギ、ハコネコメツツジ、ハマナス(実)、ホザキシモツケ、ヤマグワ(実)、 ほか

INFORMATION

世界の食虫植物展
Carnivorous Plants of the world

Hakone Botanical Garden of Wetlands

7/15(土)より開催!

ボランティアによる
園内ガイド

見頃の花をご紹介しますながら園内を約90分ほどで回ります。

第1回 午前10時~
第2回 午後1時~
定員10名 参加費無料(入園料のみ)

・毎週木曜日は開催しません。
・参加を希望される場合は、当日窓口にて受付をしてください。
・天候等により開催を見合わせる日もございます。詳しくは、当園にお問い合わせください。

・食虫植物の生態展示
ウツボカズラやハエトリグサなど世界各地に生える食虫植物を、自生地の環境を再現した会場に約100種700点展示します。

・食虫植物特別販売会 & 特別講演会
8月26日(土)、27日(日)の2日間限定で、食虫植物の愛好団体や園芸業者が箱根湿生花園に集結。食虫植物販売会と講演会を開催します!

・詳細は、箱根湿生花園公式ホームページをご確認ください。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



園内は夏の花盛り。夏の湿原を代表するサギソウを始め、カセンソウやコバギボウシが湿原を鮮やかに染めています。林下では、人気の高いレンゲショウマやヤマユリ、フシグロセンノウなどをお楽しみいただけます。園内企画展示場では、「世界の食虫植物展」を開催中です。



カセンソウ

歌仙草 キク科
観察場所: 植



サギソウ

鷺草 ラン科
観察場所: サ



レンゲショウマ

蓮華升麻 キンポウゲ科
観察場所: ①、⑧



フシグロセンノウ

節黒仙翁 ナデシコ科
観察場所: ①、⑧



ナガボノシロワレモコウ

長穂の白吾亦紅 バラ科
観察場所: ④、⑥



ヤマユリ

山百合

観察場所: サ、①



コバギボウシ

小葉擬宝珠

観察場所: ④、⑦、植



コオニユリ

小鬼百合

観察場所: 園内各所



キレンゲショウマ

黄蓮華升麻

観察場所: 岩、⑧



ハコネギク

箱根菊

観察場所: ⑤



オグラセンノウ

小倉仙翁

観察場所: ⑥



シラヒゲソウ

白鬚草

観察場所: 岩



ジャコウソウ

麝香草

観察場所: ⑧

見頃の花(7/25~8/4)

草の花 ウバユリ、エゾリンドウ、オグラセンノウ、カセンソウ、カライトソウ、カリガネソウ、カワラナデシコ、キキョウ、キレンゲショウマ、コオニユリ、コバギボウシ、ツチアケビ(実)、ナガボノシロワレモコウ、サギソウ、シシウド、ジャコウソウ、シラヒゲソウ、ハコネギク、ヒメトラノオ、ヤマユリ、ユウガギク、レンゲショウマ ほか

木の花 アブラチャン(実)、イワナンテン、キハギ、キンロバイ、コマツナギ、コムラサキ、サツマハギ、タマアジサイ、ナツハゼ(実)、ナワシロイチゴ(実)、ノブドウ、ムクゲ、ヤブデマリ(実)、リョウブ、ハナツクバネウツギ、ハマナス(実)、ホツツジ ほか

INFORMATION

世界の食虫植物展 Carnivorous Plants of the world

- ・食虫植物の生態展示
ウツボカズラやハエトリグサなど世界各地に生える食虫植物を、自生地環境を再現した会場に約100種700点展示しています。
- ・食虫植物特別販売会
8月26日(土)、27日(日)の2日間限定で、食虫植物の愛好団体や園芸業者が箱根湿生花園に集結。食虫植物販売会を開催します！

- ・詳細は、箱根湿生花園公式ホームページをご確認ください。

・食虫植物特別講演会

「食虫植物の基本と育て方」

これから食虫植物の栽培を始める上で必要な基礎知識の説明から、栽培のポイントを実物を用いて解説します。

日時：令和5年8月26日(土) 13時~14時
講師：田辺 直樹氏 (日本食虫植物愛好会 会長)

「ハエトリグサの植え方と育て方」

ハエトリグサ植替え体験

人気の食虫植物、ハエトリグサの水やりなどの育て方のポイントを解説します。また、実際のハエトリグサの植替えにチャレンジしてみよう！

日時：令和5年8月27日(日) 13時~14時
講師：坂本 匡一氏 (城南食虫植物の会)

場所：園内 管理棟2階レクチャールーム
参加費：無料(別途入園料が必要になります)
定員：各回20名(電話による事前申し込み・先着順)
申込先：箱根湿生花園 電話0460-84-7293

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



暑さ厳しい時期ですが、標高650mの園内に吹く風には涼しさを感じることができます。園内では、カワラナデシコやコオニユリがいたるところで花を咲かせ園内を賑やかしています。園内企画展示場では、「世界の食虫植物展」を開催中です。



カワラナデシコ

河原撫子 ナデシコ科
観察場所:サ、②、⑦、植



コオニユリ

小鬼百合 ユリ科
観察場所:③、④、⑥、⑦、植



キレンゲショウマ

黄蓮華升麻 アジサイ科
観察場所:⑧



ユウガギク

柚香菊 キク科
観察場所:④、⑥、⑦、植



ヒメトラノオ

姫虎の尾 オオバコ科
観察場所:⑦、植



レンゲショウマ

蓮華升麻
観察場所:サ、①



ナガボノシロワレモコウ

長穂の白吾亦紅
観察場所:④、⑥



コバギボウシ

小葉擬宝珠
観察場所:園内各所



オミナエシ

女郎花
観察場所:②、⑦、植



キンミズヒキ

金水引
観察場所:③、⑦



ナツエビネ

夏海老根
観察場所:⑧



ヤマハハコ

山母子
観察場所:⑤



サワギキョウ

沢桔梗
観察場所:⑥、⑦、植、⑧

見頃の花(8/5~8/24)

草の花 オトコエシ、オミナエシ、カリガネソウ、カワラナデシコ、キキョウ、キレンゲショウマ、キンミズヒキ、コオニユリ、コバギボウシ、サギソウ、サワギキョウ、シシウド、シラヒゲソウ、ツチアケビ(実)、ナガボノシロワレモコウ、ナツエビネ、ヒメトラノオ、ヤマハハコ、ユウガギク、レンゲショウマ ほか

木の花 アブラチャン(実)、キハギ、キンロバイ、コマツナギ、サツマハギ、タマアジサイ、ナツハゼ(実)、ノブドウ、ハナツクバネウツギ、ホツツジ、ムクゲ、ヤブデマリ(実)、 ほか

INFORMATION

世界の食虫植物展 Carnivorous Plants of the world

・食虫植物の生態展示
ウツボカズラやハエトリグサなど世界各地に生える食虫植物を、自生地の環境を再現した会場に約100種700点展示しています。

・食虫植物特別販売会
8月26日(土)、27日(日)の2日間限定で、食虫植物の愛好団体や園芸業者が箱根湿生花園に集結。食虫植物販売会を開催します！

・詳細は、箱根湿生花園公式ホームページをご確認ください。

・食虫植物特別講演会

「食虫植物の基本と育て方」

これから食虫植物の栽培を始める上で必要な基礎知識の説明から、栽培のポイントを実物を用いて解説します。

日時: 8月26日(土) 13時~14時
講師: 田辺 直樹氏 (日本食虫植物愛好会 会長)

「ハエトリグサの植え方と育て方」

ハエトリグサ植替え体験

人気の食虫植物、ハエトリグサの水やりなどの育て方のポイントを解説します。また、実際のハエトリグサの植替えにチャレンジしてみよう！

日時: 8月27日(日) 13時~14時
講師: 坂本 匡一氏 (城南食虫植物の会)

場所: 園内 管理棟2階レクチャールーム
参加費: 無料(別途入園料が必要になります)
定員: 各回20名(電話による事前申し込み・先着順)
申込先: 箱根湿生花園 電話0460-84-7293

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



暑い日が続いていますが、仙石原では、ススキの穂が出始め、オミナエシやワレモコウなど初秋を代表する草花も見頃をむかえています。企画展示場にて開催中の「世界の食虫植物展」は、9月3日までとなっております。お見逃しなく！



サワギキョウ

沢桔梗 キキョウ科

観察場所:⑥、⑦、植、⑧



ミズトンボ

水蜻蛉 ラン科

観察場所:植

ミズトンボは、日当たりの良い湿原に見られる野生ランで、絶滅危惧種にも指定されている希少種です。仙石原湿原は、神奈川県で唯一の自生地となっています。



サワヒヨドリ

沢鵪 ｷｸ科

観察場所:②、⑦、植



オミナエシ

女郎花 スイカズラ科

観察場所:②、植



ユウガギク

柚香菊 ｷｸ科

観察場所:③、④、⑦、植



ワレモコウ

吾亦紅

観察場所:サ、②、⑦、植



サワシロギク

沢白菊

観察場所:④、⑥、⑦、植



ツルフジバカマ

蔓藤袴

観察場所:植



ミズギク

水菊

観察場所:⑥



イワショウブ

岩菖蒲

観察場所:⑥



ミソハギ

禊萩

観察場所:園内各所



ツリガネニンジン

釣鐘人参

観察場所:②、⑦、植



ツリフネソウ

釣舟草

観察場所:⑧

見頃の花(8/25~9/4)

草の花 アサマフウロ、ウド、オトコエシ、オミナエシ、カリガネソウ、カワラナデシコ、キキョウ、キンミズヒキ、ゲンノショウコ、サワギキョウ、サワシロギク、サワヒヨドリ、スズムシバナ、ツチアケビ(実)、ツリガネニンジン、ツリフネソウ、ツルフジバカマ、ミズトンボ、ミソハギ、ユウガギク、ワレモコウ ほか

木の花 アカシデ(実)、アブラチャン(実)、キハギ、キンロバイ、コブシ(実)、コマツナギ、サツマハギ、サンショウバラ(実)、ナツハゼ(実)、ノブドウ、マキエハギ、ムクゲ ほか

INFORMATION

世界の食虫植物展 Carnivorous Plants of the world

Hakone Botanical Garden of Wetlands

9/3(日)まで!

- ・食虫植物の生態展示
ウツボカズラやハエトリグサなど世界各地に生える食虫植物を、自生地の環境を再現した会場に約100種700点展示しています。
- ・食虫植物特別販売会
8月26日(土)、27日(日)の2日間限定で、食虫植物の愛好団体や園芸業者が箱根湿生花園に集結。食虫植物販売会を開催します！
- ・詳細は、箱根湿生花園公式ホームページをご確認ください。

ボラノティアによる

園内ガイド

見頃の花をご紹介しますながら園内を約90分ほどで回ります。

第1回 午前10時~
第2回 午後1時~
定員10名 参加費無料(入園料のみ)

- ・毎週木曜日は開催しません。
- ・参加を希望される場合は、当日窓口にて受付をしてください。
- ・天候等により開催を見合わせる日もございます。詳しくは、当園にお問い合わせください。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



仙石原では、ススキの穂が目立つようになり、園内では、お月見に欠かせないワレモコウの花や秋の七草に数えられるヤマハギの花が見頃です。企画展示場では、9月16日(土)より「ジョウロウホトトギスと秋草展」を開催します。



ヤマハギ
山萩 マメ科
観察場所:②、⑦



サワギキョウ
沢桔梗 キキョウ科
観察場所:⑥、⑦、⑧、植



サワシロギク
沢白菊 キク科
観察場所:④、⑥、⑦、植



エゾリンドウ
蝦夷竜胆 リンドウ科
観察場所:④、⑥



ワレモコウ
吾亦紅 バラ科
観察場所:②、⑦、植



オクトリカブト
奥烏兜
観察場所:⑧



シラヤマギク
白山菊
観察場所:①



マルバハギ
丸葉萩
観察場所:サ、⑦



ナツハゼ(実)
夏櫨
観察場所:②、岩



シロバナサクラタデ
白花桜蓼
観察場所:③



マツムシソウ
松虫草
観察場所:⑤



アケボノソウ
曙草
観察場所:植



ツリフネソウ
釣舟草
観察場所:⑧

見頃の花(9/5~9/24)

草の花 アケボノソウ、アサマフウロ、エゾリンドウ、オクトリカブト、オミナエシ、キンミズヒキ、ゲンノショウコ、サワギキョウ、サワシロギク、サワヒヨドリ、シロバナサクラタデ、シラヤマギク、ツチアケビ(実)、ツリフネソウ、ツルフジバカマ、マツムシソウ、ミズヒキ、ミソハギ、ユウガギク、ワレモコウ ほか

木の花 アブラチャン(実)、ガマズミ(実)、キハギ、キンロバイ、コブシ(実)、コマツナギ、サツマハギ、ナツハゼ(実)、ノブドウ、マキエハギ、マルバハギ、ムクゲ、ヤマハギ ほか

INFORMATION

ジョウロウホトトギスは、植物学者・牧野富太郎博士によって明治時代に発見され、和名を命名された植物です。その上品で美しい花は、多くの植物を発見してきた博士にとっても特に気に入りの花であったと言われています。今回は、園で保有するジョウロウホトトギスとその近縁種を展示します。

ジョウロウホトトギス

秋草展

9.16 ▶ 11.12



秋の山野草の生態展示

イワシャジンやウメバチソウなど、秋を彩る可憐な花や木の実、カエデの仲間などを自生地を再現した会場で展示します。



ホトトギスの園芸品種

品種改良が進み、様々な花色を楽しむことができるようになったホトトギスの園芸品種を約30種200点展示します。

9/16(土)より開催

「仙石原すすき草原」の情報



すすき草原の様子(9月3日撮影)
ススキの穂が日に日に数を増やしています。
現在花が咲いている状態です。
散策路周辺では、オミナエシやヤマハギの花も見ることができます。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



標高650mにある仙石原では、朝晩の冷え込みによって夜露が降りるようになりました。すっかり秋らしくなった園内では、アサマフウロの目の覚めるようなピンク色の花、エゾリンドウの鮮やかな青色の花が見頃をむかえています。企画展示場では、テレビドラマで話題の花、「ジョウロウホトギス」を展示しています。ジョウロウホトギスの見頃は今月末まで。キイジョウロウホトギスは、10月に入ってからが見頃となりそうです。



アサマフウロ
浅間風露 フウロソウ科
観察場所:④、⑥



ジョウロウホトギス
上臈杜鵑草 ユリ科
観察場所:企画展示場



タカクマヒキオコシ
高隈引起こし シソ科
観察場所:③、⑥、⑦、植



マアザミ
真薊 キク科
観察場所:⑥、⑦、⑧、植



イヌウメドキ(実)
犬梅擬 モチノキ科
観察場所:②、⑦



ホトトギス
杜鵑草
観察場所:園内各所



コムラサキ(実)
小紫
観察場所:③、⑦、⑧



マツムシソウ
松虫草
観察場所:⑤



キバナアキギリ
黄花秋桐
観察場所:①、③、岩



ガマズミ(実)
莢迷・莢蒾
観察場所:①、②、⑦



エゾリンドウ
蝦夷竜胆
観察場所:④、⑥



シロヨメナ
白嫁菜
観察場所:①



タムラソウ
田村草
観察場所:②、⑦、植

見頃の花・実(9/25~10/4)

草の花 アキギリ、アキノキリンソウ、アサマフウロ、イヌショウマ、エゾリンドウ、カシワバハグマ、キバナアキギリ、ゲンノショウコ、サクラタデ、サラシナショウマ、サワギキョウ、サワシロギク、サワヒヨドリ、シロヨメナ、タイアザミ、タカクマヒキオコシ、タニジャコウソウ、タムラソウ、ツリフネソウ、テンニンソウ、ノコンギク、ヒキオコシ、ホトトギス、マアザミ、マツムシソウ、ミズヒキ、ユウガギク、ワレモコウ ほか

木の実 アケビ、アブラチャン、イヌウメドモドキ、ガマズミ、キミノガマズミ、コブシ、コムラサキ、トチノキ、ナツハゼ、ノブドウ、フジイバラ ほか

INFORMATION

ジョウロウホトギス と 秋草展

ジョウロウホトギスは、植物学者牧野富太郎博士によって明治時代に発見され、和名を命名された植物です。その上品で美しい花は、多くの植物を発見してきた博士にとっても特にお気に入りの花であったと言われています。今回は、園で保有するジョウロウホトギスとその近縁種を展示します。



秋の山野草の生態展示

イワシャジンやウメバチソウなど、秋を彩る可憐な花や木の実、カエデの仲間などを自生地を再現した会場に展示します。



ホトトギスの園芸品種

品種改良が進み、様々な花色を楽しむことができるようになったホトトギスの園芸品種を約30種200点展示します。



9.16 ▶ 11.12

「仙石原すすき草原」の情報



すすき草原の様子(9月24日撮影)
スキの穂が徐々に開き始めました。開いた穂は、日差しを受けるとキラキラと輝き、草原を白銀色に染め上げていきます。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



台ヶ岳のすすき草原が見頃を迎え、標高650mの園内もすっかり秋めいてきました。湿原では、ウメバチソウやヤマラッキョウの可愛い花が一斉に開花し始めました。日中、暖かくても朝晩の気温は、一桁まで下がる日も出てきています。一枚羽織るものを持ってお越しくださいますようよろしくお願いいたします。



キイジョウロウホトトギス

紀伊上臈杜鵑草 ユリ科
観察場所: 岩、企画展示場



イワシャジン

岩沙参 キキョウ科
観察場所: 岩、企画展示場



サクラタデ

桜蓼 タデ科
観察場所: ⑥、⑧



ヤマトリカブト

山烏兜 キンポウゲ科
観察場所: ①、⑧



ウメバチソウ

梅鉢草 ニシキギ科
観察場所: 植



イヌウメモドキ(実)

犬梅擬
観察場所: ①、②、⑦



キバナノツキヌキホトトギス

黄花の突抜杜鵑草
観察場所: 企画展示場



ヤマラッキョウ

山辣韭
観察場所: ⑦、植



コムラサキ(実)

小紫
観察場所: ③、⑦、⑧



アサマフウロ

浅間風露
観察場所: ④、⑥



ノハラアザミ

野原薊
観察場所: ②



リンドウ

竜胆
観察場所: 園内各所



ノコンギク

野紺菊
観察場所: 園内各所

見頃の花・実(10/5~10/24)

草の花 アキギリ、アキチョウジ、アキノキリンソウ、アサマフウロ、イワシャジン、ウメバチソウ、エンシュウハグマ、カメバヒキオコシ、キイジョウロウホトトギス、キバナノツキヌキホトトギス、サクラタデ、サラシナショウマ、シロヨメナ、セキヤノアキチョウジ、タイアザミ、ダイヤモンドソウ、タカクマヒキオコシ、タムラソウ、ノコンギク、ノハラアザミ、ヒキオコシ、マアザミ、マツムシソウ、ヤマトリカブト、ヤマラッキョウ、ユウガギク、リンドウ ほか

木の実 アケビ、イヌウメモドキ、ガマズミ、カマツカ、キミノガマズミ、クロウメモドキ、コブシ、コムラサキ、ズミ、トチノキ、ナツハゼ、ナナカマド、ノイバラ、ノブドウ、フジイバラ、ムラサキシキブ ほか

INFORMATION

ジョウロウホトトギス と 秋草展

ジョウロウホトトギスは、植物学者牧野富太郎博士によって明治時代に発見され、和名を命名された植物です。その上品で美しい花は、多くの植物を発見してきた博士にとっても特にお気に入りの花であったと言われています。今回は、園で保有するジョウロウホトトギスとその近縁種を展示します。



秋の山野草の生態展示

イワシャジンやウメバチソウなど、秋を彩る可憐な花や木の実、カエデの仲間などを自生地を再現した会場に展示します。



ホトトギスの園芸品種

品種改良が進み、様々な花色を楽しむことができるようになったホトトギスの園芸品種を約30種200点展示します。



9.16 ▶ 11.12

「仙石原すすき草原」の情報



すすき草原の様子(10月5日撮影)
スキの穂が開き見頃を迎えています。

花だより

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
Tel 0460-84-7293
開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)
公式ホームページ
<https://hakone-shisseikaen.com>



すがすがしい秋晴れの日が続き、湿原ではウメバチソウやヤマラッキョウの花が最盛期を迎えています。一方、朝晩の冷え込みは、日増しに強まり、園内の木々も色付きが進んでいます。深まりゆく高原の秋をお楽しみください。



園内の様子(10月24日撮影)



ヤマラッキョウ

山辣韭 ネギ科
観察場所:⑦、植



コムラサキ

小紫 クマツヅラ科
観察場所:⑦、⑧



ウメバチソウ

梅鉢草 ニシキギ科
観察場所:⑥、植



リンドウ

竜胆 リンドウ科
観察場所:園内各所



イロハモミジ

伊呂波紅葉
観察場所:サ、①、⑥



リュウノウギク

竜腦菊
観察場所:①、岩、⑥



クロウメモドキ

黒梅擬
観察場所:⑦、⑧



サラシナショウマ

更科升麻
観察場所:①、岩、⑧



ノハラアザミ

野原薊
観察場所:②



カマツカ

鎌柄
観察場所:②



ダイモンジソウ

大文字草
観察場所:⑤、岩



サラサドウダン

更紗満天星
観察場所:サ

見頃の花・実(10/25~11/4)

草の花 ウメバチソウ、エンシュウハグマ、サラシナショウマ、シロヨメナ、タイアザミ、ダイモンジソウ、ノコンギク、ノハラアザミ、ヤマラッキョウ、ユウガギク、リュウノウギク、リンドウ ほか

木の実 イヌウメモドキ、イヌツゲ、イボタノキ、ガマズミ、カマツカ、キミノガマズミ、クロウメモドキ、コブシ、コムラサキ、ズミ、ニシキギ、ノイバラ、フジイバラ、ムラサキシキブ ほか

紅葉 イロハモミジ、オオイタヤメイゲツ、ガマズミ、カマツカ、カラコギカエデ、キンミズヒキ、ケヤキ、コバノズイナ、コブシ、サラサドウダン、シラキ、ドウダンツツジ、ハナノキ、ヒメシャラ、ミツバツツジ、ヤマボウシ ほか

INFORMATION

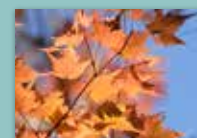
ジョウロウホトトギス

9.16 ▶ 11.12 と 秋草展



秋の山野草の生態展示

秋を彩る可憐な花や木の実、カエデの仲間などを自生地を再現した会場に展示します。



カエデウォッチングラリー

園内を回りながら、カエデのクイズにチャレンジしよう！全問正解者の方には素敵なプレゼントも！



ダイモンジソウの園芸品種

秋の山野草の中でも、人気の高いダイモンジソウの園芸品種を約50種200点展示します。

「仙石原すすき草原」の情報



すすき草原の様子(10月21日撮影)
ススキの穂が銀白色に輝き見頃を迎えています。

花だより

16号(最終号) 2023年11月5日発行

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

Tel 0460-84-7293

開園時間 9:00~17:00(最終入園16:30)

公式ホームページ

<https://hakone-shisseikaen.com>



11月に入りイロハモミジやオオモミジといったカエデの仲間の紅葉が見頃を迎えています。箱根湿生花園は、12月1日より冬期休園に入りますので、花だよりも本号をもちまして今期の最終号となります。一年間ご愛読ありがとうございました。休園期間中に園内の整備を進め、開園からまた皆様にたくさんのお花を見ていただけるように準備を進めてまいります。今後とも箱根湿生花園をよろしくお願いいたします。



園内の様子(11月4日撮影)



イロハモミジ

伊呂波紅葉 ムクロジ科

観察場所: サ、①、⑥、⑧



コミネカエデ

小嶺楓 ムクロジ科

観察場所: ⑤



リンドウ

竜胆 リンドウ科

観察場所: 園内各所



オオモミジ

大紅葉 ムクロジ科

観察場所: サ、①、⑧



コハウチワカエデ

小葉団扇楓

観察場所: サ、①



クロウメドキ

黒梅擬

観察場所: ⑦、⑧



ノイバラ

野茨

観察場所: ②、⑦



オオイトヤメイゲツ

大板屋名月

観察場所: ④、⑥



メギ

目木

観察場所: ④、⑤



メグスリノキ

目薬の木

観察場所: 岩



リュウノウギク

竜腦菊

観察場所: ①



ガマズミ

莢蒾

観察場所: サ、①、岩、⑦

見頃の花・実(11/5~11/24)

草の花

オヤマボクチ、コンギク、タイアザミ、ノジギク、リュウノウギク、リンドウ

色付いた実

イヌウメドキ、イヌツゲ、イボタノキ、ガマズミ、カマツカ、キミノガマズミ、クロウメドキ、コムラサキ、シオデ、ズミ、ノイバラ、フジイバラ、マユミ、ムラサキシキブ、メギ、ヤブラン ほか

紅葉

イロハモミジ、オオイトヤメイゲツ、オオモミジ、オンツツジ、ガマズミ、カラコギカエデ、コゴメウツギ、コハウチワカエデ、コバノズイナ、コミネカエデ、サラサドウダン、シロヤシオ、ツリバナ、ドウダンツツジ、ミツバツツジ、メギ、メグスリノキ、ヤマグワ ほか

箱根湿生花園の冬支度

ミズバショウの防寒



ミズバショウは、本来雪に埋もれて冬を越す植物ですが、箱根は積雪が少ない地域です。そこで、箱根湿生花園では、雪の代わりに落ち葉を被せてミズバショウの防寒をしています。

「仙石原すすき草原」の情報



すすき草原の様子(11月3日撮影)
草原全体が黄金色に輝き見頃を迎えています。
多くの観光客が訪れ賑わいを見せています。